

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

平成28年度第1回美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会

2 開催日時 平成28年10月27日(木) 14時00分から15時00分まで

3 開催場所 美里町役場本庁舎 3階会議室

4 会議に出席した者

(1) 委員

高橋文一委員長 竹田和夫委員 清水五郎委員 西城敦子委員
古内世紀委員 戸部成子委員 黒沼篤司委員 伊藤毅委員

(2) 事務局

青木正男 佐々木さとみ 野田浩司 相原浩子
高橋ひろみ 小林公美 守屋まどか

(3) その他

なし

5 議題及び会議の公開・非公開の別

議題

- ① 平成27年度介護保険事業決算状況について
- ② 平成27年度地域包括支援センター運営報告について
- ③ 指定介護予防支援事業の一部業務委託について
- ④ 美里町における小規模通所介護事業所の地域密着型通所介護への移行状況について
- ⑤ その他

会議の公開・非公開の別

公開

6 非公開の理由

7 傍聴人の人数

0人

8 会議資料

別紙のとおり

9 会議の概要

(1) 議題の審議結果又は今後の対応

① 平成27年度介護保険事業決算状況について、②平成27年度地域包括支援センター運営報告について、③指定介護予防支援事業の一部業務委託について、④美里町における小規模通所介護事業所の地域密着型通所介護への移行状況については、事務局が報告した内容について承認を得た。

(2) 詳細な意見（発言者氏名及び発言内容の記録）

別紙のとおり

佐々木課長補佐	<p>それでは、ただいまより平成28年度第1回美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会を開会させていただきます。</p> <p>まず、はじめに、健康福祉課長の青木からご挨拶申し上げます。</p>
青木課長	<p>～挨拶～</p>
佐々木課長補佐	<p>それでは、高橋委員長に議事進行をお願いいたします。</p>
高橋委員長	<p>みなさんこんにちは。今日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。滞りなく進めさせていただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。さっそく始めさせていただきます。</p> <p>次第の2としまして、会議録署名人及び会議書記選出は一任でよろしいですか。</p> <p>(議長一任)</p> <p>会議録署名人には、清水五郎委員さん、西城敦子委員さんの2名でよろしくをお願いいたします。</p> <p>また、会議書記は健康福祉課守屋主事をお願いいたします。</p> <p>3の議事に入らせていただきます。</p> <p>①の「平成27年度介護保険事業決算状況について」事務局よろしくをお願いいたします。</p>
野田係長	<p>～「平成27年度介護保険事業決算状況について」を説明～</p>
高橋委員長	<p>今の説明について、何かご質問等ありませんか。よろしいですか。</p>
委員	<p>～「はい」の声～</p>
高橋委員長	<p>次に②「平成27年度地域包括支援センター運営報告について」事務局よろしくをお願いいたします。</p>
小林技師 高橋主幹 相原技術主幹	<p>～「平成27年度地域包括支援センター運営報告について」を説明～</p>
高橋委員長	<p>この報告について何か質問等ありましたらお願いします。</p>
清水委員	<p>認知症対策推進事業のサポーター養成講座について、認知症に対する理解を深めることが目的なのか、サポーターにこのような場面で活躍してほしいということで何か期待していることがあるのか教えてほしいです。</p>
相原技術主幹	<p>サポーター養成講座につきましては、清水委員さんのおっしゃるとおり、まず、一つとして認知症に対する理解を深めるという目的があります。もう一つは講座を受けられた方が地域で認知症の方及び認知症の方を介護するご家族の方がいた場合に、できることをして支援いただけるように伝えております。例えば、高齢者の方が買い物をしていて、困っている様子のときに声をかけたり、家族の方に調子はどうか様子を聞き、話を聞いたりしてもら</p>

	<p>えるだけでもありがたいという声もありますので、地域で声がけや手助け、できることをしてほしいということで講座を行っています。</p>
清水委員	<p>サポーター養成講座を受けても、実際に認知症の方と接する機会がないと忘れてしまうと思います。サポーター養成講座の中で、再度研修を受ける機会などがあるかどうかにもよりますが、サポーター養成講座を受けたところで終わりではもったいないですし、せっかくだから活用してほしいと思ってお聞きしました。</p>
高橋委員長	<p>そのあたりをふまえて今後の運営はどうお考えですか。</p>
相原技術主幹	<p>今年度につきましては、1度養成講座を受けた方を対象にステップアップ講座というものを開催させていただいております。再度講座を受け、学習していただき、地域で何ができるか考えました。今月行ったところですので、平成28年度の運営報告で報告させていただきたいと思っております。</p>
高橋委員長	<p>他に気づいた点等ありませんか。よろしいですか。</p>
委員	<p>～「はい」の声～</p>
高橋委員長	<p>次に、③「指定介護予防支援事業の一部業務委託について」事務局よろしくお願いします。</p>
高橋主幹	<p>～「指定介護予防支援事業の一部業務委託について」を説明～</p>
高橋委員長	<p>委託ということですが、何か意見等ありませんか。承認してよろしいですか。</p>
委員	<p>～「はい」の声～</p>
高橋委員長	<p>次に、④「美里町における小規模通所介護事業所の地域密着型通所介護への移行状況について」事務局よろしくお願いします。</p>
佐々木課長補佐	<p>～「美里町における小規模通所介護事業所の地域密着型通所介護への移行状況について」を説明～</p>
高橋委員長	<p>これについて、何か質問等ございますか。</p>
竹田委員	<p>3ページ目の下の方に他市町村の被保険者の利用について説明がありますが、これを見ると、4月以降は新規での利用が難しくなっていると思います。最後のページに機能訓練特化型デイサービスとありますが、これは美里町にはないデイサービスですよね。希望者がいた場合、継続していれば特例で認められるということですが、新規の方は難しいとなると、いろいろと困る点が出てくるかと思うのですが、そのへんはどうお考えですか。</p>
野田係長	<p>こちらにつきましては、原則、その市町村の被保険者が利用することになっているのですが、市町村間の協議が調いしだい、他市町村の方を受け入れることが可能となっております。例えば、資料にある大崎市の機能訓練特化型デイサービスはばたきを利用したいという美里町の被保険者がいた場合、大</p>

	<p>崎市と美里町で協議して利用させていただくこととなります。その際、担当者間でなるべく利用者の希望に沿うように協議しておりますので、希望があれば利用できる態勢は整えています。</p>
竹田委員	<p>ということは、3ページにあります「やむを得ない特別な事情がある場合のみ」を拡大解釈して運営していくということですね。</p>
野田係長	<p>はい、そういうこととなります。</p>
竹田委員	<p>今後、高齢化が進むにつれて機能訓練が必要になってくる通所介護施設が増えてくると思います。しかし、現実には、機能訓練特化型の通所介護施設が少ないと思い質問させていただきました。</p>
佐々木課長補佐	<p>それから、地域密着型は、定員が18人以下ということになりますが、定員が19人以上だと居宅サービスに区分されますので美里町だけではなく広い地域の方が利用できるようになります。</p>
高橋委員長	<p>他にありませんか。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>～「はい」の声～</p>
高橋委員長	<p>それでは、⑤「その他」について事務局お願いします。</p>
野田係長	<p>～「グループホーム入所状況」等について説明～ ～「グループホーム みさと 運営規定」等について説明～</p>
高橋委員長	<p>こちらについて何か気づいた点等ありませんか。運営規定等については、事務局も大変だったと思いますが、アドバイスしていただいた清水委員さんも大変お疲れ様でした。</p> <p>全体を通して何か気づいた点等はありませんか。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>～「はい」の声～</p>
高橋委員長	<p>今回は報告ということで滞りなく終われそうです。本日はありがとうございました。また、何かご意見等ありましたらお願いいたします。各委員様方、毎回ご苦勞様です。今後ともよろしく願いいたします。総合事業に関しましても実施の日が近づいてまいりましたが、アドバイス等お願いします。事務局も今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、これで美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会を終わります。ありがとうございました。</p>